

2026年4月6日

「通気性の高い低反発」を実現、新素材「ナインスクラウド®」を開発 ～三次元網状繊維構造体の新ブランド、むれ感を抑え快適に～

東洋紡エムシー株式会社(本社:大阪市北区、代表取締役社長執行役員 CEO:藤井 尚毅、以下「当社」)は、低反発性を有する三次元網状繊維構造体「ナインスクラウド®」を新たに開発しました。

新素材である「ナインスクラウド®」は、当社の従来品である三次元網状繊維構造体「ブレスエアー®」と同様の構造を持ちつつ、当社独自の紡糸技術により繊維をシースコア(芯鞘)構造にすることで、耐久性や耐熱性を維持しながら、ソフトな低反発性を発現させることに成功しました。「ブレスエアー®」由来の清潔性(洗える特性)、通気性(むれ感の低減)といった特長はそのままに、体に寄り添うような柔らかなクッション性を実現しました。

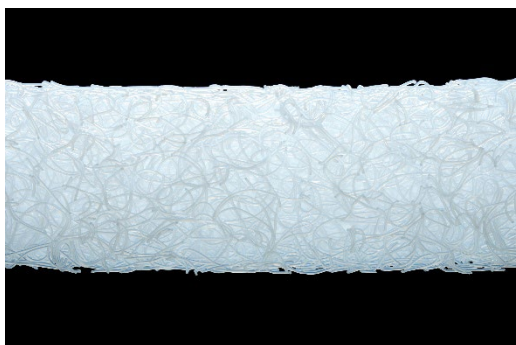
当社は、「ナインスクラウド®」を中材に用いた枕を2026年4月下旬より、クラウドファンディングサイト「Makuake(マクアケ)」にて先行販売いたします。



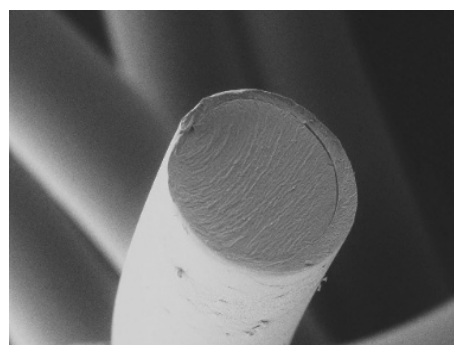
「ナインスクラウド®」のブランドロゴ

従来、低反発ウレタンフォームに代表される低反発性素材の中には、通気性が低くむれ感が生じやすいことや、水洗い時の乾燥に時間を要すといった課題を有するものがありました。こうした課題に対し、当社独自の紡糸技術で解決を図ったのが、この「ナインスクラウド®」です。網状繊維1本、1本をシースコア繊維として、芯部に低反発樹脂を、外周部に高耐久性樹脂を使用して構造化することで、網状繊維構造体の通気性を維持しつつ、低い反発弾性(低反発性)と耐久性を実現しました*。

※日本国特許 第6863537号



「ナインスクラウド®」の網状構造



「ナインスクラウド®」の繊維断面:シースコア構造

なお、「ナインスクラウド®」のブランド名は、英語で至福の状態を意味する「Cloud Nine (クラウドナイン)」に由来し、お使いいただく方に幸福を届けたいという想いをこめて名付けました。



「ナインスクラウド®」を用いた枕中材



「ナインスクラウド®」を用いた枕(イメージ)

当社は今後も、三次元網状繊維構造体をはじめとする高機能素材の開発を通じて、皆さまの快適で豊かな生活の実現に貢献してまいります。

以上

このニュースリリースに掲載されている内容は、発表日時点の情報です。発表日以降に変更される場合もありますので、あらかじめご了承ください。

■お問い合わせ先

東洋紡エムシー株式会社 経営企画部 企画・広報グループ Mail : info_tmc@toyobo-mc.jp Tel : 06-6348-3310